



創刊号

古河市 水道課

検索



発行

古河市 上下水道部 水道課

〒306-0125 古河市仁連1294-1

(三和浄水場内) ☎0280-76-3780

## 創刊にあたって



古河市では、平成17年の1市2町の合併による新古河市の誕生後、平成21年より3地区の水道事業を統合した新たな「古河市水道事業」をスタートさせ、安定的な水の供給に努めてまいりました。

しかし、水道事業を取り巻く環境は、近年の人口減少社会の到来や施設の老朽化、災害に対する危機管理対策など、大きく変化しております。

そこで、水道がおかれている現状や将来の展望、水道事業がどのように運営されているか、蛇口をひねると出てくる水道水は、どのように作られ地域の皆様に届けられているかなど、水道に関する様々な情報を広くお伝えするため、このたび、古河市水道事業の広報誌「みずTIMES」を発行することといたしました。

皆様に、少しでも分かりやすく親しみのある広報誌となるよう努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

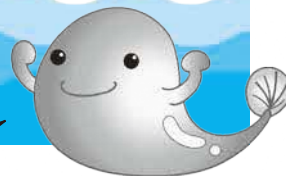
古河市長 針谷 力



古河市水道の水源である思川の水滴をイメージした「思川みずたろう」は、思川に生息する川の妖精として、水道水のPRを行っていきます。

# 特集その1 水道料金

最初の特集は皆様からお預かりしている水道料金のおはなしです



## 水道料金の使いみち

皆様からお預かりした水道料金は、水を作る費用に加え、水道管や浄水場の修理などに充てられています。また、古河市の水道事業は、他の会計に頼ることなく、独立採算の経営を行っています。

支出の75%は水道料金で賄われています



## 古河市の水道料金は安い？

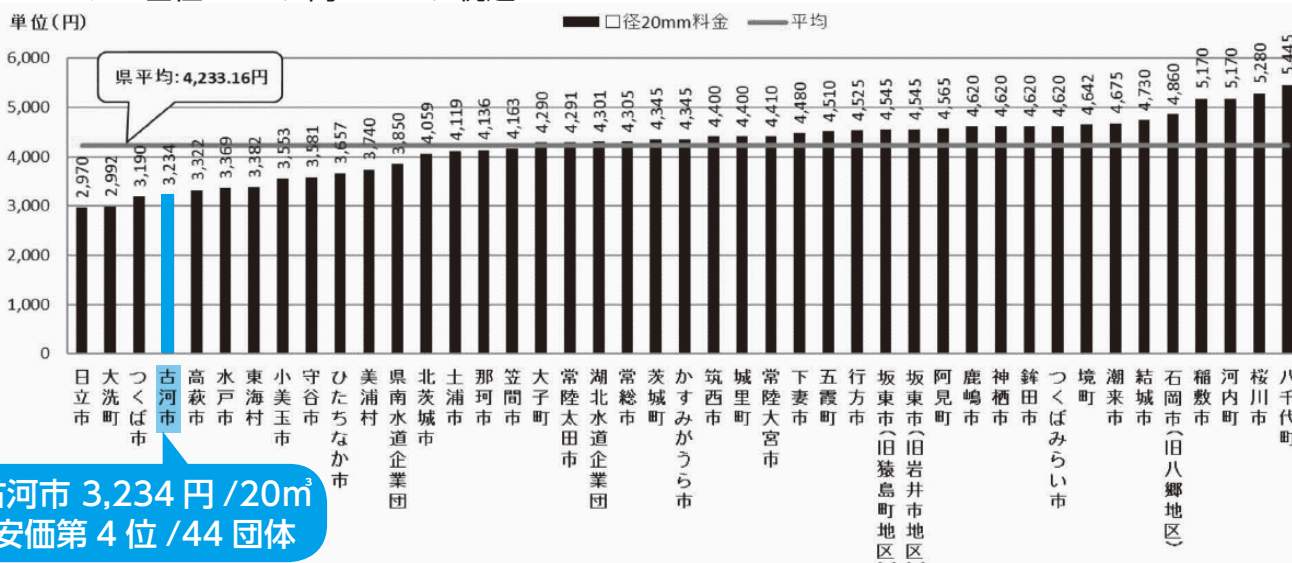
古河市の水道料金は、**茨城県内で4番目に安い！**

安さの理由は、**水利権が暫定的なもの**であるからです。

平成22年の料金改定以降、消費税率の改正以外で値上げは行っておりません。

○茨城県内市町村 使用料金データ (R2 年度末) 最新公表データ

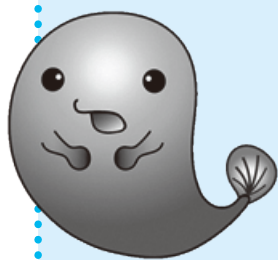
メーター口径 20mm、円 / 20m<sup>3</sup>、税込



古河市 3,234 円 / 20m<sup>3</sup>  
安価第 4 位 / 44 団体

出典：茨城県政策企画部水政課 「令和2年度茨城県の水道」 p 68

## みずたろう Q&A



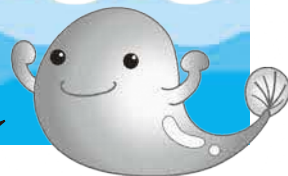
### 水利権が暫定的って??

水利権は水道などのために河川の水を独占的に利用できる権利です。古河市は「暫定水利権」となっていて、水源開発の費用負担がない反面、河川の水が豊富なときにだけ取水できる不安定な権利です。

現在参画している思川開発事業のダム完成により安定水利権を獲得することで費用負担が発生しますが、万が一河川の水量が減少したときに利用できる水量が今よりも増加し、安定性が確保されます。

## 特集その2 思川開発事業

続いている特集は、現在  
参画している思川開発  
事業についてです



「思川開発事業」は、思川の支川に南摩<sup>なんま</sup>ダムを建設し、治水や安定した水の供給を行うなどを目的としています。令和6年度の完成に向け、独立行政法人水資源機構による関連工事が進められています。また、ダムの完成に合わせた観光地としての開発も進められており、ダムの湖上をワイヤで滑空するジップラインや森の中を巡る森林アスレチック、キャンプフィールドなどのオープンも予定されています。

### 南摩ダム建設の3つの目的

#### ①洪水調節

梅雨や台風などの洪水期には、あらかじめダム貯水位を下げ、洪水になったときに、ダムに洪水を溜めながら下流に水を流すことで、洪水被害を抑えます。

#### ②流水の正常な機能の維持

渇水期などで川の水が減少した場合でも、ダムに溜めた水を放流することで水量を確保し、流水の清潔の保持や漁業、動植物の生息地などを正常に維持します。

#### ③水道用水の供給

川の水が多い時はダムに水を溜め、川の水が少ない時はダムから水を供給することで、雨の量に左右されずに安定した水道用水の供給を行います。

### 南摩ダムデータ

#### ○建設場所

栃木県鹿沼市（南摩ダム：利根川水系南摩川）

#### ○ダムの大きさ

高さ 86.5 m、総貯水容量 5,100 万<sup>m</sup>  
(東京ドーム 約40杯分)

#### ○工事期間 昭和44年度～令和6年度

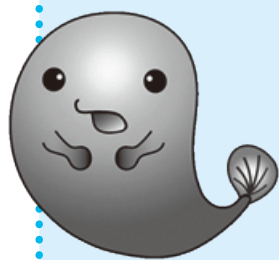


令和2年12月に本体工事に着手して、現在の進捗率は約70%となっています。最盛期を迎えている工事の様子は現地ダムサイトで展望できますよ。



◀詳しくは、思川開発建設所ホームページをご覧ください。

### みずたろう Q&A



### 三和地区には関係あるの??

三和地区の水源は井戸を使用していますが、古河市は地下水の採取の適正化指定区域に指定されており、地盤沈下に少なからず影響を及ぼしている可能性がある地下水のくみ上げは、思川の安定水利権獲得までの許可となっています。そのため、安定水利権獲得後は、三和地区に思川の水をお届けできるよう、思川浄水場から三和地区まで水道管の整備を順次進めていき、将来は三和地区の皆様にも思川の水をご利用いただけることとなります。

# みずたろう日誌 vol.1

今回は、皆様がお使いの  
水の水源を紹介します



思川源流付近

## 思川浄水場系【古河・総和地区】

思川は、栃木県にある足尾山地地蔵岳（標高 1,274 m）を源流の一つとして、南摩川、大芦川、黒川を合わせて、渡良瀬川へ合流します。

思川の水を思川浄水場で安心・安全な水にして、皆様の元に配水しています。



岩の隙間から澄んだ  
水が湧き出ていま  
す。ここから約80  
キロメートルの旅を  
して、皆様のお宅に  
到着します。

思川源流

## 三和浄水場系【三和地区】

三和地区は、地下水を汲み上げ、三和浄水場で作った水を、茨城県企業局から送られてきた水と合わせて、皆様の元に配水しています。



三和地区に全部で8  
か所ある井戸は、地  
下約150メートル  
から水をくみ上げ  
ています。

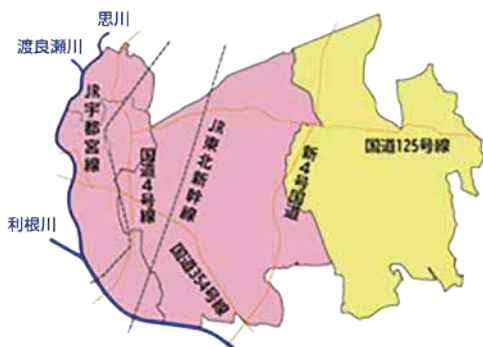


井戸



貯水タンク

### 古河市配水エリアマップ



現在は思川浄水場系  
と三和浄水場系  
に分かれています  
が、将来は市内全  
域が思川浄水場  
系になります。

思川浄水場系  
古河地区  
総和地区  
野木町の一部

三和浄水場系  
三和地区

